

## 6-26 西表島の地殻変動

### Crustal Movements in the Iriomotejima Island

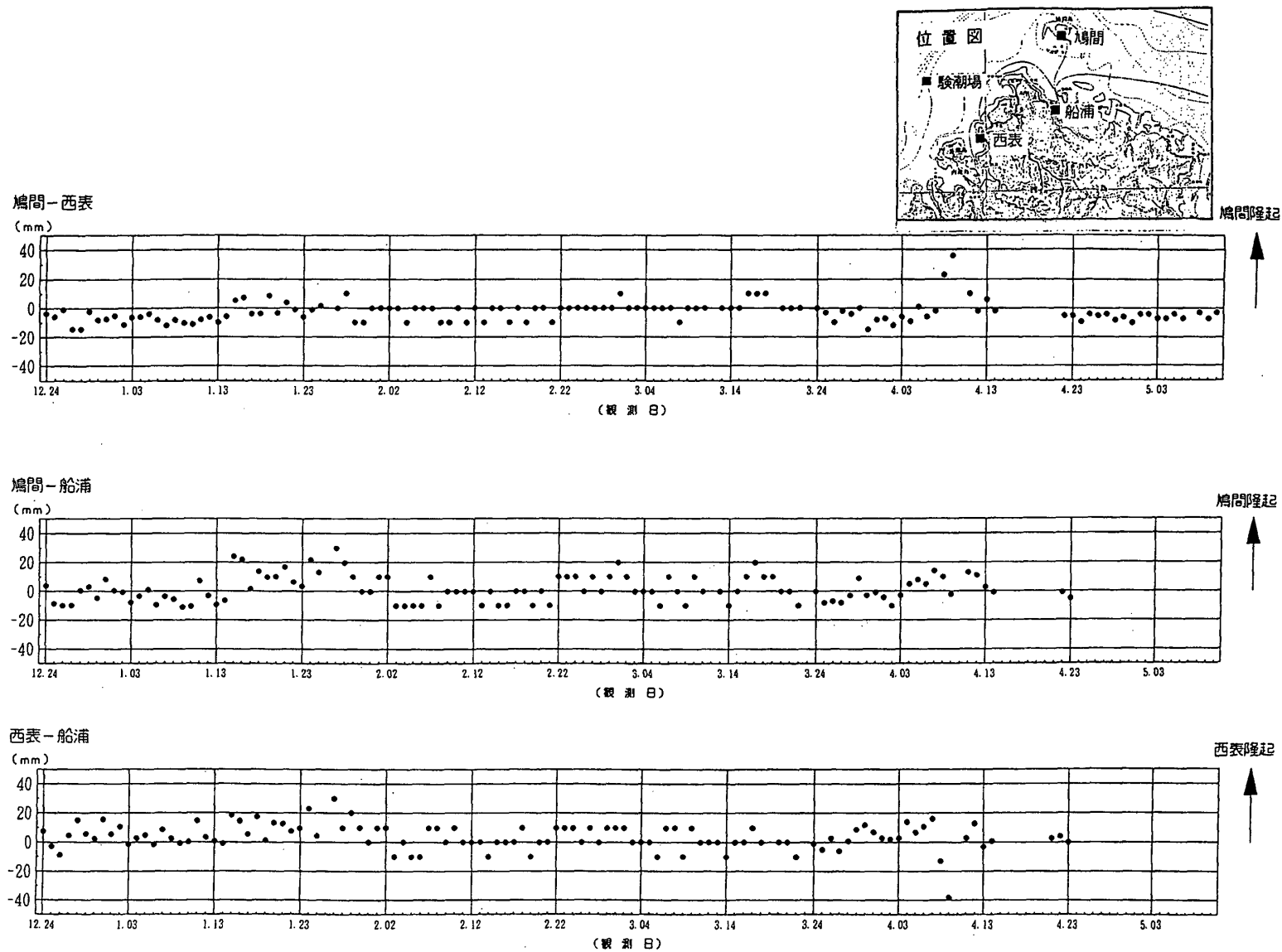
国土地理院  
Geographical Survey Institute

第1図は、科学技術振興調整費により実施している験潮の結果である。目立った変化はない。第2, 3図は、験潮と同様に科学技術振興調整費により実施しているGPSの連続観測結果である。第2図は、距離変化である。1993年4月になって鳩間小学校-西表小学校間が縮んでいる。第3図は、比高変化である。4月になって琉球大学が沈下している。しかしながら、この時期はデータのばらつきが大きいので、今後の推移を注目したい。

第4図は、GPS測量による西表島北西部の水平変動である。全辺とも縮みで、歪主軸は北西-南東方向の圧縮となっている。

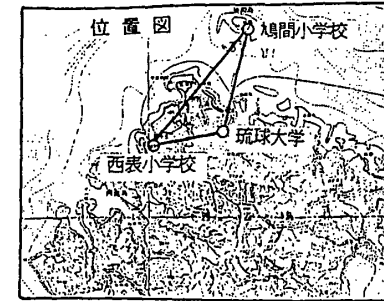
#### 参 考 文 献

- 1) 国土地理院：九州・沖縄地方の地殻変動，連絡会報，47（1992），436-442.
- 2) 国土地理院：沖縄地方の地殻変動，連絡会報，49（1993），542-547.

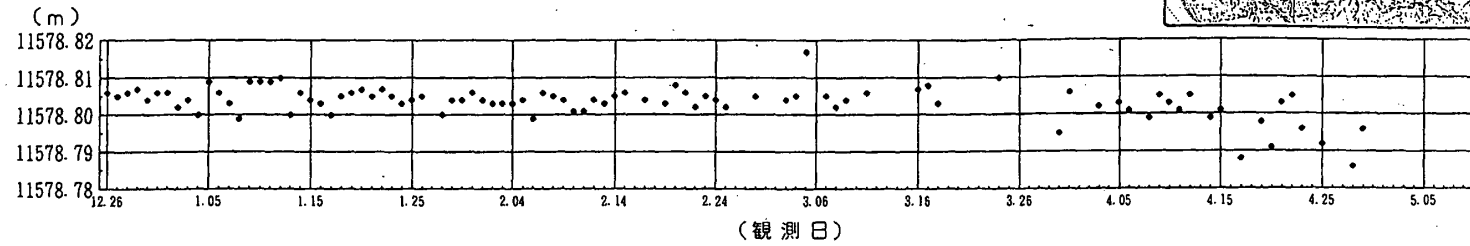


第1図 西表島島内の験潮場間の日平均潮位差

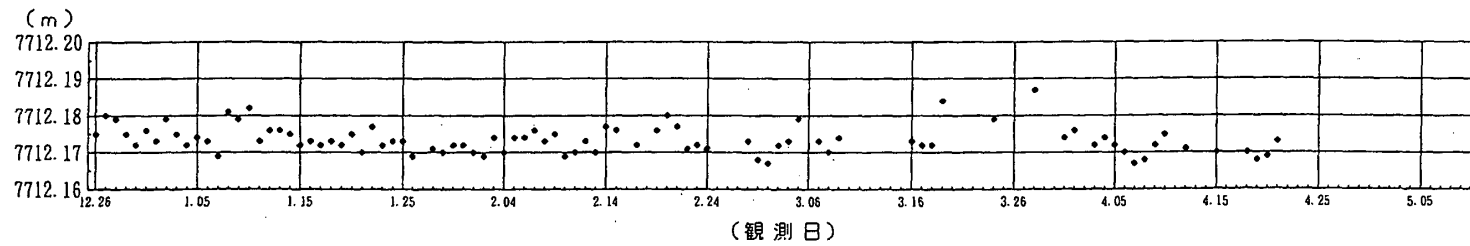
Fig.1 Differences in daily mean sea levels between the tide stations in the Iriomotejima Island.



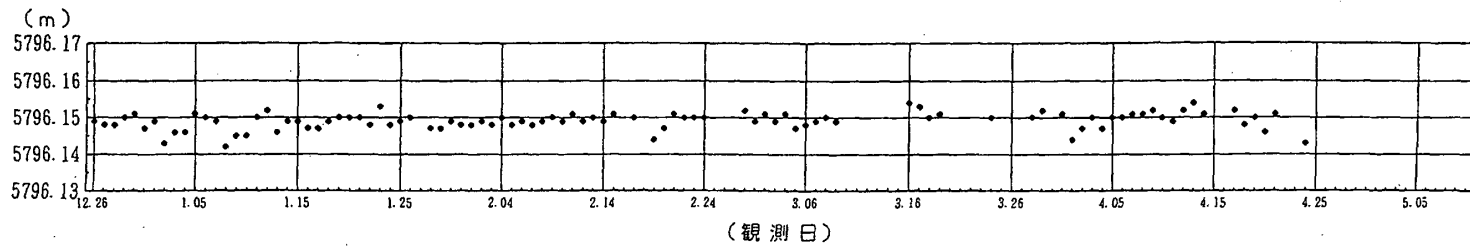
鳩間小学校-西表小学校



鳩間小学校-琉球大学

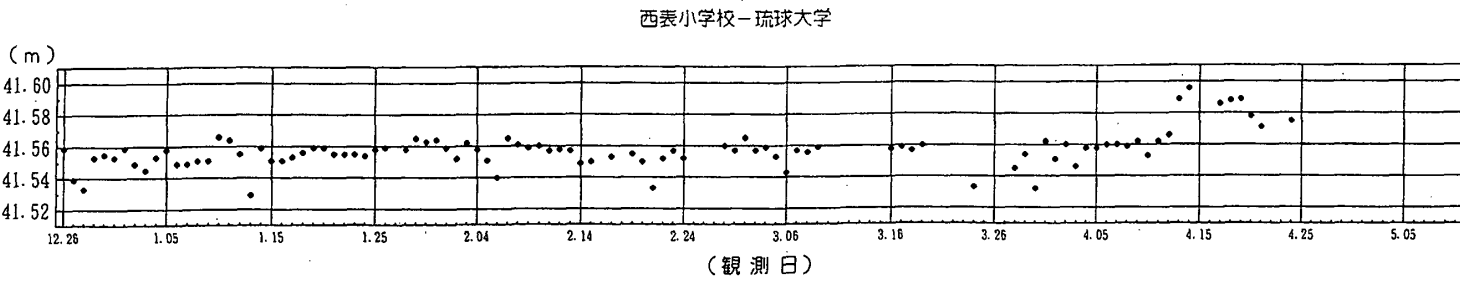
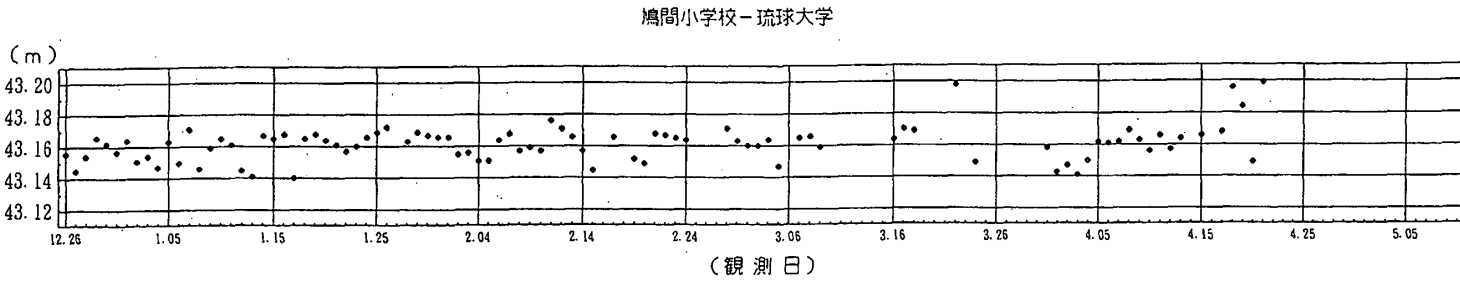
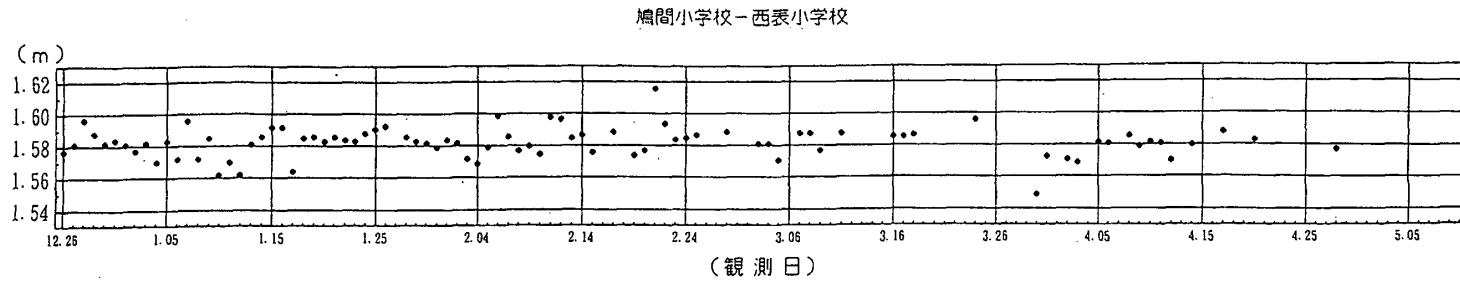


西表小学校-琉球大学



第2図 西表島におけるGPS連続観測結果(1) 辺長変化

Fig.2 Results of the continuous GPS observations in the Iriomotejima Island (1).Side changes.



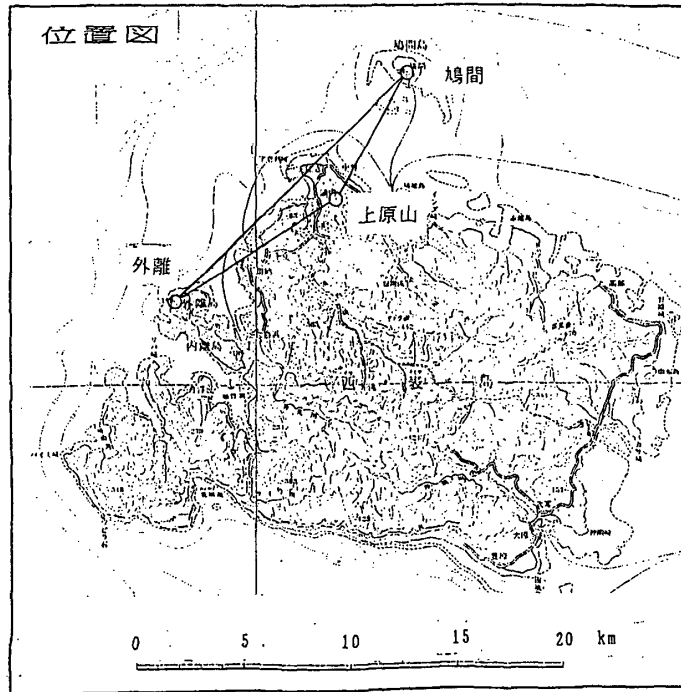
第3図 西表島におけるGPS連続観測結果(2) 比高変化

Fig.3 Results of the continuous GPS observations in the Iriomotejima Island (2). Height changes.

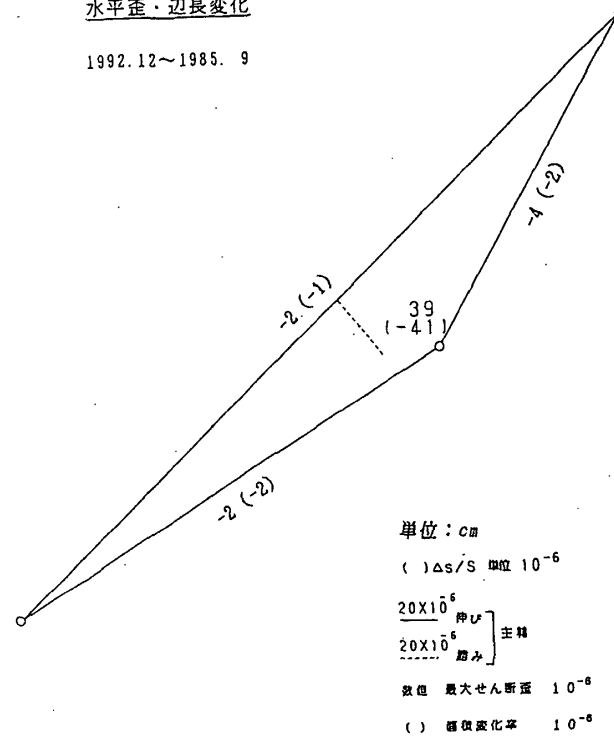
測定結果

測定区間	今回 1992年12月	前回 1985年9月
鳩間-外離	15261.74	15261.76
上原山-鳩間	6746.13	6746.17
上原山-外離	8996.93	8996.95

1992年12月観測はGPS  
1985年9月観測はEDMによる



水平歪・辺長変化  
1992.12~1985.9



1985年は二次基準点測量による観測

第4図 西表島北西部の水平歪

Fig.2 Horizontal strain in the northwestern part of the Iriomotejima Island.